

一陽会原田病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	血液透析患者における骨密度と臨床データ、生存率との関連
研究責任者	医療法人一陽会 原田病院 医局 腎臓内科 医師 水入 苑生
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
研究の目的	血液透析患者における骨密度と透析効率、予後の関連は十分に検討されていない。血液透析患者における骨密度と透析効率を含む臨床データ、生存率の関連を検討する。
研究期間	2024 年 5 月 20 日～2025 年 3 月 31 日
対象となる患者さん	2018 年, 2018 年の透析精査を受けた一陽会所属血液透析患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	2018 年, 2019 年の透析精査を受けた血液透析患者を対象とし、ベースラインの大腿骨(頸部)、橈骨(遠位 1/3)、腰椎(L2-L4)の骨密度と臨床データ(年齢、性、糖尿病、透析歴、補正 Ca, phosphate, intact parathyroid hormone, alkali phosphatase, geriatric nutritional risk index, tartrate-resistant acid phosphatase 5b)を採取し、その後 3 年間の生存を後方視的に調査。骨密度は percentage of young adult mean(%YAM)で評価し、70%未満を osteoporosis、70%以上～80%未満を osteopenia、80%以上を正常とし、骨密度の関連因子は重回帰分析で、全生存情報は Kaplan-meier 法, Cox-Hazard 解析で検討します。全て通常診療内で実施した検査範囲で行いますので、追加で採血など身体的、経済的にご負担をおかけするものではありません。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	研究にて取得した患者様の情報・データは匿名化し当該研究のみ使用するものであります。個人情報として流出する事のないように厳しく管理して行います。この研究の対象者に該当し協力しかねるとお考えの方は下記の担当者へお申し出ください。当該研究には使用いたしません。また、これにより今後の一陽会での診療・治療に影響することは一切ございません。
お問い合わせ先	〒731-5131 広島市佐伯区海老山町 7 番 10 号 医療法人一陽会 原田病院 電 話 : 082-923-5161(代表) 担当者 : 医師 水入 苑生